

金沢学院大学硬式野球部で活躍した高橋将一郎選手(22)がこのほど、北信越BCリーグの石川ミリオンスターズからドラフト指名を受け、来季の入団が決まりました。同野球部からのプロ入りは初めて。高橋選手は「レギュラーで活躍し、次のステップ(プロ野球セ・パリーグ入り)を目指したい」と話しています。

## 大学野球部・高橋選手 ミリオンS入り

選手を練習する高橋選手 = 金沢学院内練習場



高橋選手は、東京・世田谷学園高校でキャプテンを務めました。大学入学後は1年の春からベンチ入り、2年の秋にはレギュラーに定着しました。

## レギュラーで活躍したい



角尾監督に助言を受ける高橋選手(左) // 屋内練習場

173センチ、68キロと小柄ながら、好守、俊足を誇り、送りバントなども確実にこなす器用さが買われて、ドラフト指名を受けました。角尾貴宏監督は「ミリオンスターズに入ることが目標ではなく、あくまでも次のスタート。けがに気を付けて頑張つてほしい」と激励しています。

## 能登被災地の歴史資料調査 コンソーシアム助成事業に

学院大の日本史研究会活動

金沢学院大学日本史研究会の能登半島地震の被災地域における歴史資料調査が大学コンソーシアム石川の「地域貢献型学生プロジェクト」助成額は十五万円で、日本史研究会はこれを元に一

月八、九日、穴水町の能登ふれあい文化センターで、同町歴史民族資料館に寄贈された「中橋家文書(天領大庄屋)の調査・整理を行うことになっています。調査には研究会員の学生、OBと顧問教員合わせて二十一人が参加する予定です。

## 多彩なデザイン制作並ぶ

美術文化学部 高田、高屋ゼミ展

金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科の高田伸彦教授の研究室展および高屋喜久子准教授のゼミ展は十二月十四日から十六日まで、いずれも金沢市片町のアートシアターいしかわで開かれました。



高屋ゼミの学生作品 = アートシアターいしかわ



高田研究室の作品展示

風景・文化」などのテーマに沿ってデザインしたパネルや動画、和紙のランプなどが発表されました。高屋ゼミ展では「ペンギンカフェ計画」「moment(瞬間)」「mountainの玩具」などのテーマについてデザインしたポスター、ビデオやグッズが展示されました。

## 息の合った音色披露

大学・短大吹奏楽部演奏会

金沢学院大学・短期大学吹奏楽部の第13回定期演奏会=写真下=は12月9日、金沢市の石川県文教会館で開かれました。現役部員に卒業生も加わって息の合った演奏を披露しました。日本ブラスバンド指導者協会の五十嵐清理事の指揮の下、アニメ映画のメドレー曲などを演奏し、拍手を受けました。



## カウンセリングの基本

金沢学院大学文学部特別講義「傾聴法入門」は十二月六日、4号館講堂で行われ、金沢学院大学の村上雅子助教がカウンセリングの基本である傾聴法について解説しました。写真。村上助教は、図形の並び方を受講者に向けて説明する場合と背中向きで説明する場合の違いを通じ、意思の疎通は双方向。クライアントが自分の話をちゃんと聞いてもらっていると感ずることがカウンセリングの基本である」と話しました。



学生向け交通安全講習 金沢学院大学・短期大学の交通安全講習は十二月十八日、4号館講堂で行われ、参加した学生三百六十人に対し車とバイクの安全運転について注意を喚起しました。学生との関係する交通事故死傷事故が多発していることから開かれました。白バイ隊員によるバイクの乗り方指導も行われました。写真。



発行・広報室